

## がんばる中小企業を応援！ 中小企業支援制度

市内商工業の振興を図るため、中小企業の経営安定と事業拡張などを支援する制度を紹介します。必ず事業の着手前に交付申請書を提出し、交付決定を受けてから実施してください。

### ◆中小企業資金融資制度

◎令和元年度融資利率：年 1.10%（固定）

■資金使途 / 運転資金・設備資金

■融資限度額 / 運転資金 1,500 万円以内、設備資金 3,000 万円以内

■融資期間 / 運転資金：5 年以内、設備資金：10 年以内

■取扱金融機関 / 但馬銀行・みなと銀行・兵庫県信用組合・中兵庫信用金庫・丹波ひかみ農協

■その他 / 運転資金の融資において、信用保証料の 3 分の 1 を補助します。

### ◆設備投資支援事業補助金

中小企業の事業規模拡大や福利厚生に必要な経費の一部を補助します。

■対象事業 / ①店舗などの新築および改装事業

②福利厚生施設の整備事業 ③機械設備などの合理化設備の導入事業※ 30 万円以上の事業に限る

■補助率および補助金額 / 対象事業費の 10% 以内

※要件に応じて上限 30 万円～ 50 万円

### ◆中小企業者等ホームページ作成事業補助金

販路開拓、顧客獲得に向け、ホームページを新規作成する際の経費の一部を補助します。

■対象経費 / 経費のうち、外部委託費

※以下の経費は除く

①パソコンなどの設備購入費②ドメイン取得料・サーバ契約料・通信経費・維持管理費③そのほかホームページ作成に直接関係しない経費

■補助内容 / 補助対象経費の 2 分の 1 以内

※上限 15 万円

## 女性の職業生活を応援！ 女性活躍推進支援制度

市内中小企業でワーク・ライフ・バランスに配慮し、女性が仕事を通じて活躍できる職場づくりに必要な経費の一部を補助します。

### ◆女性活躍推進設備投資補助金

市と女性活躍推進に関する協定を締結し、所定の条件を満たした事業所に、設備投資支援事業補助金に上乗せし、経費の一部を補助します。

■補助内容 / 補助対象経費の 10% 以内

※上限 30 万円

### ◆女性活躍推進助成金

社内制度の改善などのため、就業規則の改定や行動計画の策定、研修会開催を専門家に委託する場合、その経費の一部を補助します。

■補助内容 / 補助対象経費の 2 分の 1 以内

※上限 15 万円

## 商店街の活性化を応援！ 商工業地域活性化補助金

商店街・商工会・専門店会などが、商店街の魅力向上や賑わいを創出する事業を実施する場合に必要な経費の一部を補助します。

■補助対象者 / 商工関係者で組織する法人または団体

■対象事業 / ①商店街のミニコミ誌の発行、集客イベントの実施など ②商店街会員の研修会実施、振興のための調査研究の実施など

■対象経費 / 講師などの謝金、委託費など

■補助内容 / 補助対象経費の 2 分の 1 以内

※上限 80 万円



丹波市  
 地域おこし  
 協力隊

地域おこし協力隊の活動を報告します

新エネルギーを生かしたまちづくり

天満 光さん vol.29

経歴：経営コンサルタント・野外研修セミナー講師を経験。丹波市への転居を機に木の駅プロジェクトに参加。

任期：平成 28 年 8 月～



平成 28 年 8 月から丹波市木の駅プロジェクト実行委員会事務局を担当している天満です。平成 27 年からスタートした木の駅プロジェクトも、出荷登録者 97 人・総出荷量は 331 トンを超えるまでに成長しました。これはスタート時の約 6 倍の量になります。

先月は、新しい試みとして、切り出した薪で若いご家族にピザ焼きを体験していただき、生活の一部として楽しみながら、美しい森とクリーンなエネルギーの大切さを伝える取り組みを行いました。

本年度はさらに木の駅を拡大し、地域の自治会が抱える森の問題を解決しながら、薪ストーブ・薪ボイラー活用の啓発を行い、野外イベントなどで楽しみながら市全体に木の駅

の活動を広めていければと思っています。

木の駅の活動は机上の空論ではなく、必ず実践が伴います。市民の皆さんが関わることで、実際に森が良くなり、薪などの価値の高いエネルギー循環が始まります。子どもたちに豊かな社会と森を残すため、一緒に最初の一步を踏み出してみませんか？ご参加お待ちしております！



野外イベントで仲間とともに記念撮影（写真左）

市長コラム  
 丹波語り

勇気が蛮勇か？



「これは【勇氣】か？【蛮勇】か？」行動を起こそうとするとき、最近いつも自問自答します。どちらも似たような言葉ですが、異なる概念です。

私の思う【勇氣】とは「正しいと信じることに怯むことなく立ち向かうこと」で、【蛮勇】とは、その行動をとることでのどのような悪影響が出るか？誰か困る人が出ないか？などを無視して、いわば「後先考えずに」「無鉄砲に」突き進むことだと考えています。

行動する前に先の見通し（勝算）を立てているか、行動の結果に責任が持てるかどうか考えることは、私の立場においては大変に重要な要素です。

私は長い間「公務員（県職員）」生活をしてきたので「勝負をする」「賭ける」というリスクを負うことは比較的少なかったと

思っています。

しかし「市長」という重要なポストに就くと、確かに権限は与えられますが、それに匹敵する「責任」は重くのしかかってきます。キツチリした勝算もありません、新しいことに取り組むことはできません。一方、批判を恐れて何もせず無為に日々を過ごすことは「悪」です。

ことわざの「君子危うきに近寄らず」と「虎穴に入らざるば虎子を得ず」は、逆の意味を表します。常に「虎穴に入ろうとする人」は度胸があつてもそれは【蛮勇】でしかありません。

先の見通しを立てて、時に応じて大胆に、また慎重に行動できる人こそが【真に勇氣のある人】というべきであろうと思います。そのような信念を持って、2019 年度も取り組みたいと思います。

丹波市長 谷口進一

